

Elegra™アルゴンガス加湿器

アルゴンガス加湿器はICPでの高塩濃度サンプル測定時に一般的に用いられています。加湿器の働きにより、ネブライザーやトーチインジェクター先端での析出物を抑制し、装置のダウンタイムとメンテナンスの軽減を実現可能です。

簡単な設置

- ・ シンプルで確実な配管作業
- ・ 非金属のラチェットフィッティング
- ・ ICP装置のガスポートに直接配管できるコネクター付属
- ・ 小型化によりネブライザー近傍での設置が可能

簡単な設置

- ・ コンパクトで低コストなデザイン
- ・ 加熱やそのための電源が不要
- ・ 加湿水チャンバーは非加圧
- ・ 簡単な操作とメンテナンス
- ・ 高機能メンブレン加湿チューブを採用
- ・ 高塩濃度サンプル測定時の安定性の向上
- ・ 長時間の連続運転が可能
- ・ 加湿器を取り外すことなく加湿機能をオフに出来るワンタッチスイッチ (Elegra Dualモデルには非搭載。)
- ・ 完全非金属デザイン採用によるコンタミネーションの低減
- ・ 丈夫で耐薬品性にも優れた樹脂製ケース
- ・ 加湿水残量が一目で分かるガイドライン
- ・ Elegra Dualモデルでは主にICP-MSで採用されているAuxアルゴンガスラインも加湿可能
- ・ 全てのICP-OESとICP-MSモデルに対応



GLASS EXPANSION
Quality By Design

Asia Pacific

6 Central Boulevard,
Port Melbourne, Vic 3207,
Australia
(61) 3 9320 1111
enquiries@geicp.com

Americas

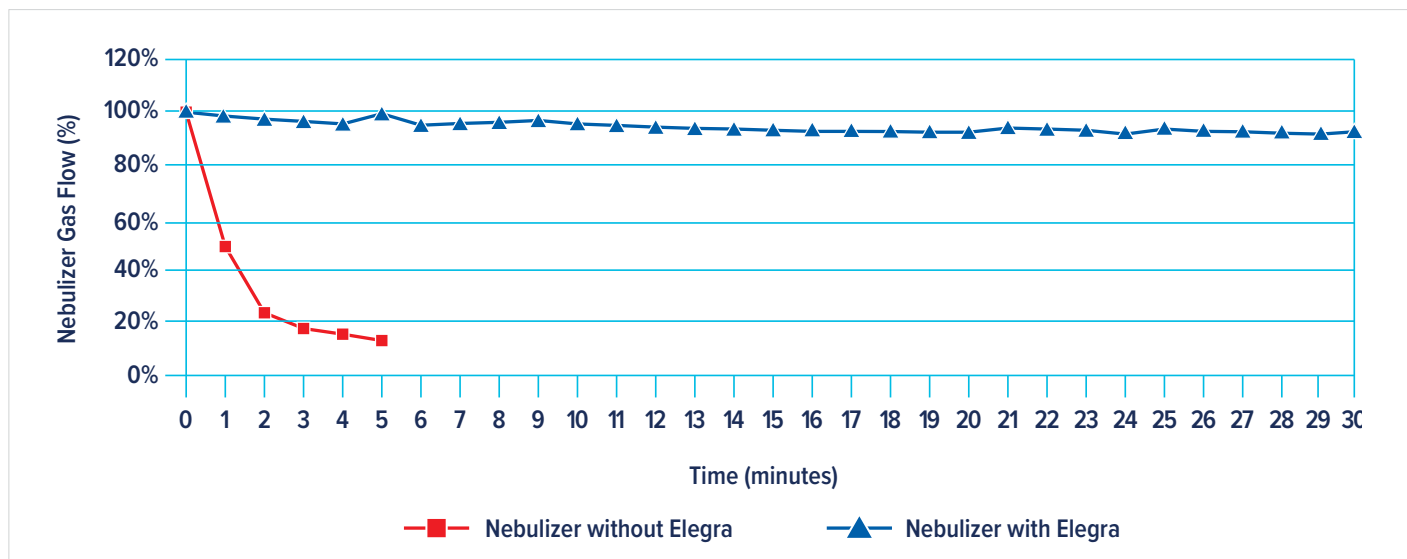
31 Jonathan Bourne Drive,
Unit 7 Pocasset, MA 02559,
USA
508 563 1800
geusa@geicp.com

Europe

Friedenbachstrasse 9,
35781 Weilburg,
Germany
+49 6471 3778517
gegmbh@geicp.com

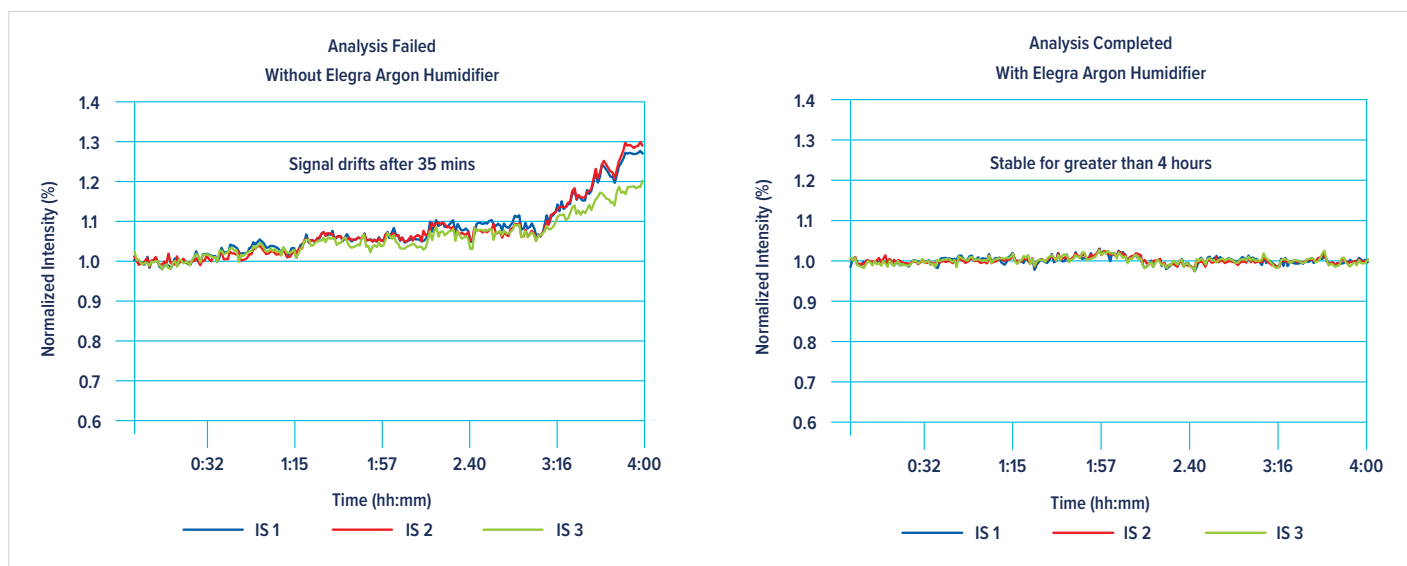
Elegra™ の特徴

高塩サンプルでのデータ例



上のグラフは塩濃度25%のサンプルをリンス無しで連続噴霧した際のネブライザーガス流量を示しています。Elegraが無い状態では数分後には析出物による詰まりが始まりガスの流量が下がる傾向になります。一方、Elegraを設置した場合には30分以上経過してもガス流量に変化は見られません

メタホウ酸リチウムでの安定性



上の2つのグラフは実際の0.5%メタホウ酸リチウムサンプルをICP発光装置で測定した際のElegraの効果を示すものです。左のElegraがオフの状態では3つ全ての内標準物質のラインが短時間でドリフトを始めていますが、右のElegraがオンの状態では非常に安定しています。

詳細につきましては、www.geicp.comにてご確認ください。